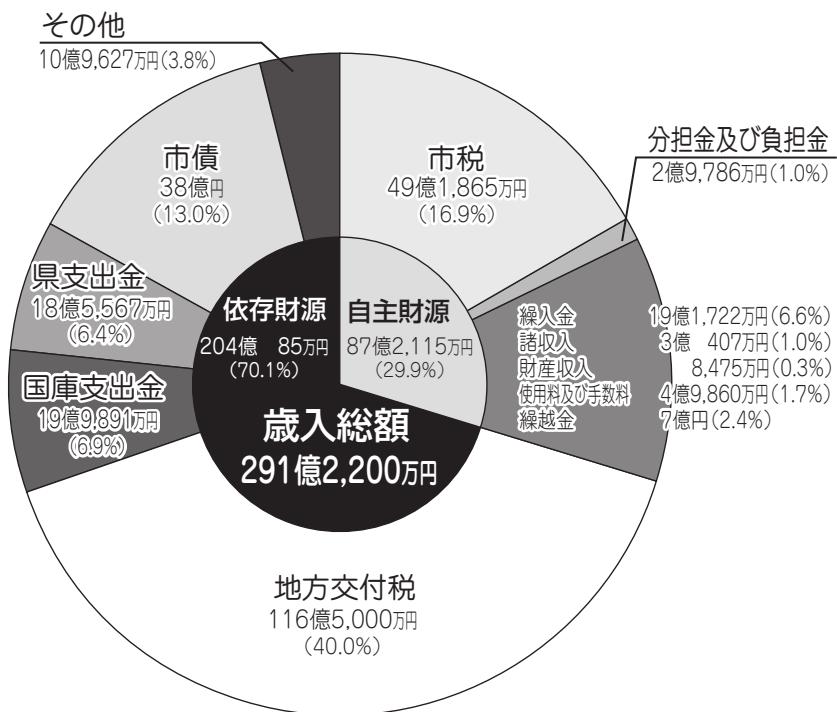


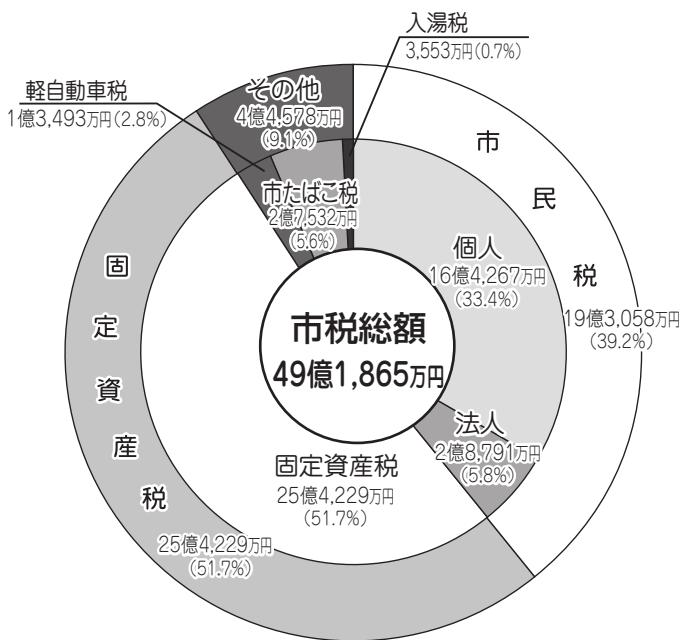
一般会計 歳入の内訳



特集

平成29年度 当初予算

市税の内訳



総額 506億3,184万円
一般会計 291億2,200万円
特別会計 158億1,869万円
企業会計 56億9,115万円

次の7つを柱とした予算編成

- 産業・雇用 (地域資源を活かして産業を育てるまち)
- 環境・防災・社会基盤 (美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち)
- 健康・福祉 (支えあい助け合う安心のまち)
- 教育・文化・人づくり (香り高い地域文化と豊かな人を育むまち)
- 地域振興 (個性あふれる地域づくりを推進するまち)
- 自治・まちづくり (市民と行政が協働でつくるまち)
- 行財政運営 (健全な行財政運営を行なうまち)

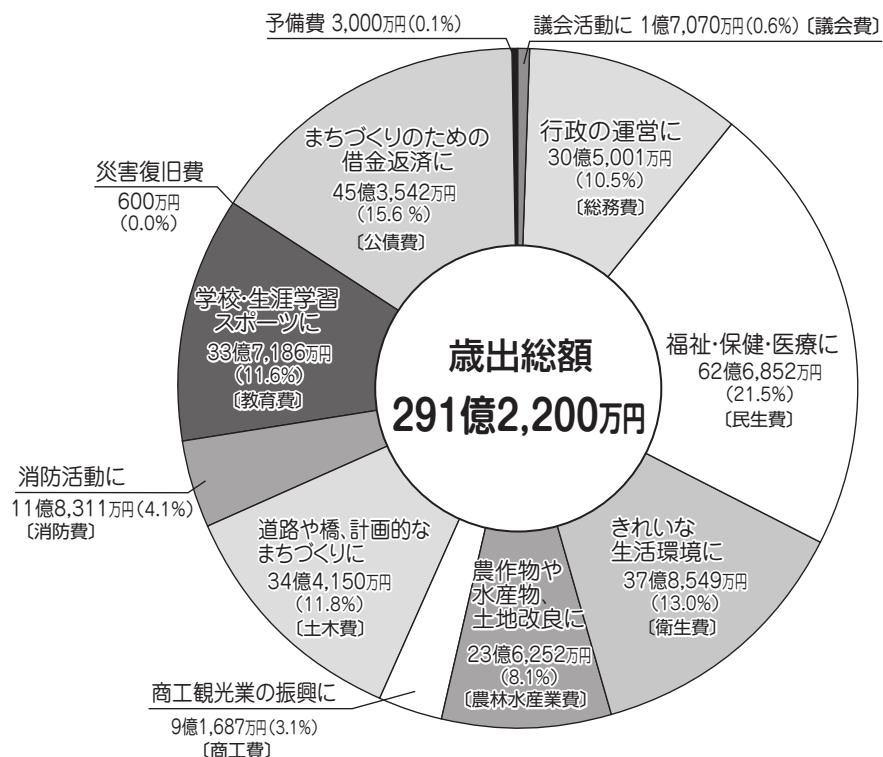
また今年度は、まん真ん中広場整備と郡上八幡総合運動場整備のための財源として、公共施設整備基金から5億5,000万円を、財源不足を補うために財政調整基金から13億2,000万円を繰り入れることとしています。市税収入などの自主財源は、87億2,115万円で全体の29.9%しかなく、地方交付税や国、県支出金などの依存財源の占める割合が大きなものとなっています。

郡市の平成29年度予算の総額は、約506億円。そのうち行政サービスを行う一般会計は、約291億円で平成28年度の当初予算に比べ、4.4%の増となっています。一般会計の歳入のうち、市税は49億1,865万円(前年度比0.002%増)、国庫支出金は、臨時福祉給付金補助金や社会資本整備総合交付金の減などにより19億9,891万円(同11.2%減)、地方交付税は合併算定替の段階的縮減などにより116億5,000万円(同4.7%減)を見込んでいます。市債は、平成30年度まで発行可能な合併条例債の積極的な活用により、38億円(同16.5%増)となっています。

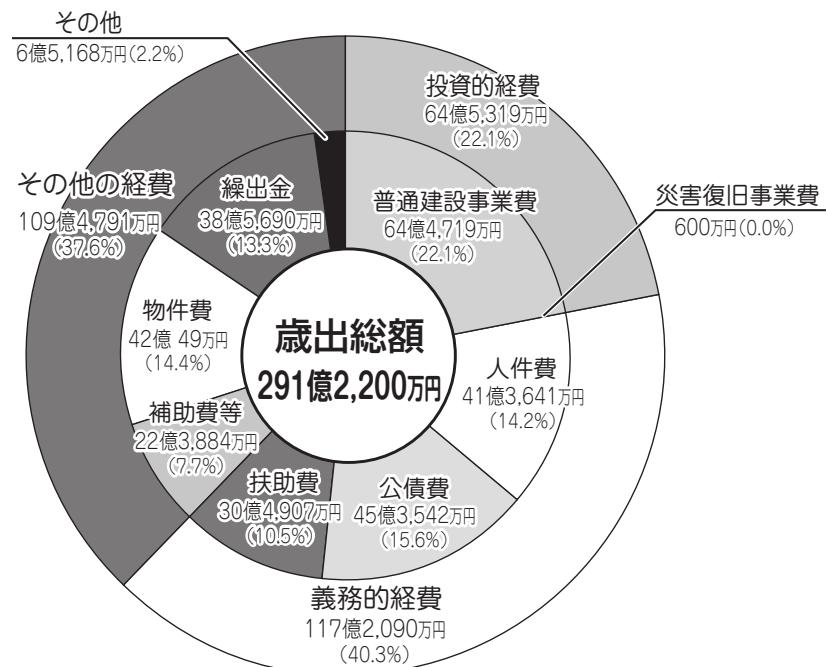
用語解説

- 市税…市民のみなさんから納めていただく市民税や固定資産税など
- 繰越金…前年度から繰り越されたお金
- 繰入金…基金（特定の目的のために積み立てられる資金または財産）などを取り崩して、一般会計へ繰り入れるお金
- 分担金および負担金…福祉事業や土木事業などに対する負担金
- 使用料および手数料…住民票などの発行手数料や市営住宅の使用料など
- 市債…道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（借入金）
- 地方交付税…国税の定率分を、市の財政状況に応じた一定の基準により、国が交付するお金
- 国、県支出金…国、県の施策に沿った特定の事業を行う場合などの財源として交付されるお金
- 人件費…職員、議員などに支払われる給与や報酬など
- 公債費…主に事業を行うために借り入れたお金（市債）の元利償還金
- 扶助費…児童や老人などの生活支援、生活保護などに使われる費用
- 普通建設事業費…道路や学校など、公共、公用施設の建設や整備にかかる費用
- 物件費…公共、公用施設の維持管理や旅費、交際費、需用費、備品の購入に充てられる費用
- 繰出金…一般会計から特別会計へ支出される経費

一般会計の主な使いみち



性質別の使いみち



ます。

歳出については、少子化対策や、高齢者などに対する福祉医療や保健に使われる民生費が62億6,852万円（同0.8%増）と、大きな割合を占めています。歴史資料・文化財収蔵施設の建設、まん真ん中広場整備など大型建設事業の実施により、教育費はたる公債費は45億3,542万円（同6.0%減）となり、歳出全体の15.6%となっています。扶助費を合わせた義務的経費（同3.6%減）は40.3%と大きな割合を占め、普通建設事業費などの投資的経費（同26.6%増）は、22.1%となっています。また、一般会計から特別会計へ支出される繰出金（同0.4%増）の割合も13.3%と大きくなっています。今後も大変厳しい状況が続くと思われ、引き続き職員定数の適正化や公共施設の見直しなどを進め、財政の健全化を最重要課題として、行政改革に取り組んでいく必要があります。

全会計における市債・公債費・市債残高の推移

(収入)

(支出)

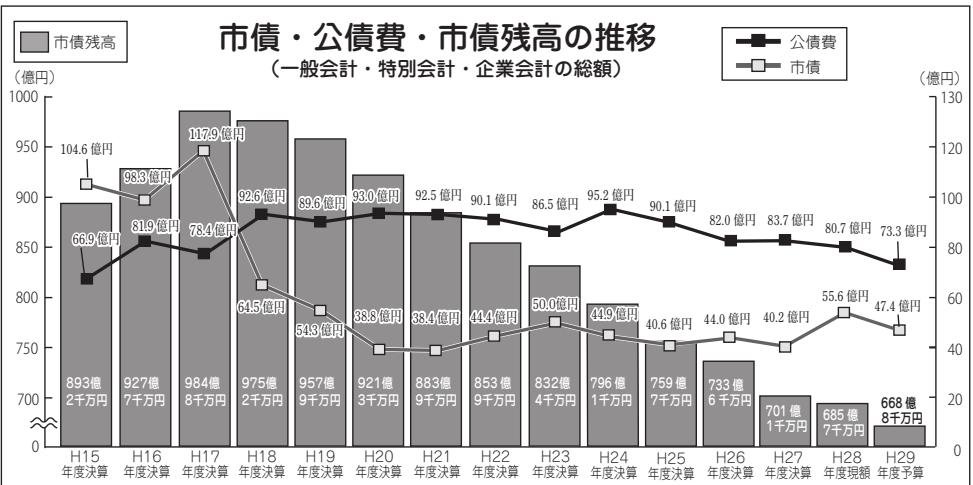
(ストック)

ここでは、市が道路や学校などの公共施設を整備するために借り入れるお金（市債）、借り入れたお金の返済金（公債費）、借金の残高（市債残高）について、平成15年度末の合併時から平成29年度（予算）までの間に、どのように推移してきたのかを表とグラフを使って説明します。

▼市債（借入金）の推移…合併時の104億6千万円から比較すると、今年度の当初予算では半分以下の47億4千万円となっています。市の厳しい財政状況から、今後も新たに借りるお金を減らしていく取組を継続します（平成16年度から平成17年度にかけて増えているのは、市民病院建設等により一時的に増加したもので、また、平成28年度は産業振興拠点施設、道の駅「白鳥」の整備予算計上、簡易水道施設の統合事業により増加しています）。

▼公債費（返済金）の推移…

平成24年度は約10億円、平成25年度には約8億円、平成26年度には約3億円の繰上償還を行ったため、公債費が増加していますが、実質的には平成20年度の93億円をピークに、今年度の当初予算では73億3千万円となっています。平成27年度と平成28年度にはそれぞれ約6億円の繰上償還を実施しており、公債費は徐々に減少する見込みです。



一般会計

単位:億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
市債	70.8	68.7	58.5	46.3	38.4	31.5	33.4	38.7	42.3	34.0	28.4	28.9	28.8	38.3	38.0
公債費	52.1	59.8	55.1	58.1	61.5	60.9	59.3	62.0	58.2	66.6	62.6	55.5	57.0	53.9	45.4
うち元金分	42.6	50.3	46.2	49.1	52.6	52.4	51.3	54.5	51.1	60.1	56.9	50.5	52.7	50.2	42.1
うち利子分	9.5	9.6	9.0	9.1	9.0	8.5	8.0	7.5	7.1	6.5	5.7	5.0	4.3	3.7	3.3
市債残高	507.6	526.1	538.4	535.6	526.3	505.4	487.5	471.7	462.9	436.8	408.4	386.8	362.9	351.1	347.0

特別会計

単位:億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
市債	25.2	18.6	14.8	14.3	15.4	6.9	4.8	5.7	6.9	9.8	9.6	14.2	11.0	16.4	7.6
公債費	10.9	17.4	19.1	22.0	23.2	27.3	28.1	22.6	22.4	22.8	21.4	19.9	19.9	20.3	21.4
うち元金分	8.7	10.7	12.2	15.0	16.3	20.4	21.6	16.6	16.6	17.2	16.0	14.7	14.9	15.6	16.9
うち利子分	2.2	6.7	7.0	7.0	6.9	6.9	6.5	6.0	5.8	5.6	5.4	5.2	5.0	4.7	4.5
市債残高	326.6	334.5	337.2	336.4	334.2	320.7	303.8	292.9	283.3	275.9	269.5	269.0	265.1	265.9	256.6

企業会計

単位:億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
市債	8.6	11.1	44.6	3.9	0.5	0.4	0.2	0.0	0.8	1.1	2.6	0.9	0.4	0.9	1.8
公債費	3.9	4.6	4.1	12.5	4.9	4.8	5.1	5.5	5.9	5.8	6.1	6.6	6.8	6.5	6.5
うち元金分	2.3	2.9	2.5	10.0	2.6	2.5	2.9	3.4	3.8	3.9	4.3	4.8	5.1	5.3	5.3
うち利子分	1.6	1.7	1.6	2.4	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	1.9	1.9	1.8	1.7	1.2	1.2
市債残高	59.0	67.1	109.2	103.2	97.5	95.2	92.6	89.2	86.2	83.4	81.8	77.8	73.1	68.7	65.2

合計

単位:億円

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
市債	104.6	98.3	117.9	64.5	54.3	38.8	38.4	44.4	50.0	44.9	40.6	44.0	40.2	55.6	47.4
公債費	66.9	81.9	78.4	92.6	89.6	93.0	92.5	90.1	86.5	95.2	90.1	82.0	83.7	80.7	73.3
うち元金分	53.6	63.9	60.8	74.1	71.5	75.4	75.8	74.5	71.5	81.1	77.2	70.0	72.7	71.1	64.3
うち利子分	13.3	18.0	17.6	18.5	18.2	17.6	16.7	15.6	15.0	14.1	13.0	12.0	11.0	9.6	9.0
市債残高	893.2	927.7	984.8	975.2	957.9	921.3	883.9	853.9	832.4	796.1	759.7	733.6	701.1	685.7	668.8

※市債、公債費、市債残高の平成27年度以前は決算の数値です。

※数値は四捨五入により、合計額と合わない場合があります。

※平成28年度、29年度の数字は、今後の決算や補正予算によって変わることがあります。

予算
現額
当初
予算

平成 29 年度 当初予算 全会計一覧

会 計	平成29年度予算額	平成28年度予算額	増減率 (%)	予算の内容
一 般 会 計	291億2,200万円	279億 300万円	4.4	基礎的な行政サービスに
国民健康保険特別会計	58億 13万円	57億1,958万円	1.4	国民健康保険の運営に
	4億9,035万円	5億1,876万円	▲5.5	高鷲・和良診療所、和良歯科診療所の運営に
簡易水道事業特別会計	13億4,101万円	30億1,106万円	▲55.5	簡易水道の供給や工事に
下水道事業特別会計	23億5,506万円	23億3,180万円	1.0	下水処理や下水道工事に
介護保険特別会計	42億 317万円	42億8,444万円	▲1.9	介護保険の運営に
介護サービス事業特別会計	7億1,291万円	7億 571万円	1.0	郡上偕楽園特別養護施設の運営と白鳥病院などで行う介護サービスの運営に
ケーブルテレビ事業特別会計	1億2,828万円	1億2,841万円	▲0.1	郡上ケーブルテレビの運営に
駐車場事業特別会計	397万円	463万円	▲14.3	市営駐車場の管理運営に
宅地開発特別会計	573万円	573万円	0.0	分譲地の販売及び経費に
青少年育英奨学資金貸付特別会計	3,383万円	3,300万円	2.5	就学の支援に
鉄道経営対策事業基金特別会計	88万円	1,192万円	▲92.6	長良川鉄道の経営安定などに
後期高齢者医療特別会計	5億8,352万円	5億9,272万円	▲1.6	高齢者の医療に
小水力発電事業特別会計	1,419万円	1,419万円	0.0	小水力発電施設の管理運営に
大和財産区特別会計	1,873万円	1,300万円	44.1	財産区有林の育成に
白鳥財産区特別会計	1,108万円	1,674万円	▲33.8	財産区有林の育成に
牛道財産区特別会計	1,692万円	2,397万円	▲29.4	財産区有林の育成に
石徹白財産区特別会計	3,470万円	3,595万円	▲3.5	財産区有林の育成に
高鷲財産区特別会計	3,107万円	3,075万円	1.1	財産区有林の育成に
下川財産区特別会計	542万円	529万円	2.5	財産区有林の育成に
明宝財産区特別会計	2,150万円	3,230万円	▲33.4	財産区有林の育成に
和良財産区特別会計	624万円	942万円	▲33.8	財産区有林の育成に
特別会計 計	158億1,869万円	175億2,938万円	▲9.8	
企 業 会 計	(収益) 水道事業会計	3億 829万円	3億3,912万円	▲9.1
	(資本)	3億9,035万円	1億6,985万円	129.8
	(収益) 病院事業会計	43億2,039万円	43億 808万円	0.3
	(資本)	6億7,212万円	6億4,708万円	3.9
企業会計 計	56億9,115万円	54億6,413万円	4.2	
総 額	506億3,184万円	508億9,651万円	▲0.5	

※各会計の合計額は四捨五入により合わない場合があります。

空き店舗等活用事業	(457万円)
雇用奨励金交付事業	(2,106万円)
事業所等設置奨励金交付事業	(5,967万円)
②環境・防災・社会基盤（美しい水と緑をまもり、暮らしの基盤が整う共生のまち）	

(イ)自然環境を守り、快適な住環境の実現を図ります

清流条例推進事業	(288万円)
白山ユネスコエコパーク推進事業	(101万円)
過疎地域等空き家活用推進事業	(900万円)
都市再生整備計画事業（電線類無電柱化整備事業他）	(3億1,683万円)

(ロ)循環型社会の実現を図ります

環境衛生センター整備事業	(4億6,440万円)
小水力発電活用支援事業	(975万円)
県営地域用水環境整備事業	(2,325万円)
ごみ減量化対策事業	(61万円)
郡上クリーンセンター大規模修繕事業	(9,495万円)

環境衛生センター大規模修繕事業	(4,716万円)
-----------------	-----------

(ハ)暮らしの中の安全・安心を守ります

土砂災害特別警戒区域内住宅建替等事業	(500万円)
防災行政無線整備事業	(4億7,003万円)
消防施設整備事業	(1億8,646万円)
災害対策事業費	(1,865万円)
地区集会所耐震補強事業補助金	(3,873万円)
ライフライン保全対策事業	(3,705万円)

(二)効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります

バス運行経費	(5,780万円)
地方交通対策経費	(9,624万円)
地域公共交通総合連携計画事業	(1,142万円)
携帯電話等エリア整備事業	(1,097万円)
テレワークのまち郡上推進事業	(564万円)
社会資本整備総合交付金事業（八幡：生屋区内1号線他6路線、大和：野口12号線、白鳥：白鳥・中西線他4路線、高鷲：大原線他1路線、明宝：口長尾線他1路線）	(3億6,000万円)
合併特例道路整備事業（八幡：神谷・棚井線、郵便坂線、大和：万場43号線他2路線、白鳥：越佐為真線他3路線、高鷲：笠屋田線他2路線、美並：釜ヶ滝本線他4路線）	(3億8,660万円)

③健康・福祉（支えあい助け合う安心のまち）

(イ)結婚から出産、子育てへの切れ目のない支援を充実します

ふれあい交流事業	(487万円)
地域子育て支援拠点事業	(2,496万円)
小中学生医療費助成事業（市）	(7,319万円)
高校生等医療費助成事業（市）	(1,048万円)
がんばれ子育て応援事業	(2,750万円)
赤ちゃんの駅整備事業	(130万円)
保育補助者雇用強化事業	(150万円)

平成29年度 がんばる仕事

①産業・雇用（地域資源を活かして産業を育てるまち）

(イ)豊かな自然を活かした農業・畜産業・水産業を育てます

新規就農総合支援事業	(900万円)
後継者等就農給付金事業	(300万円)
世界農業遺産推進事業	(617万円)
山村地域活性化事業	(617万円)
強い農業づくり交付金事業	(9,855万円)
元気な農業産地構造改革支援事業	(2,690万円)
女性農業者育成支援事業	(100万円)
新しい振興作物発掘支援事業	(70万円)

(ロ)豊富な森林の保全と活用を図ります

郡上市産材住宅建設等支援事業	(2,210万円)
森林資源活用事業	(375万円)
森林・林業人材育成事業	(319万円)
主伐・再造林実証事業	(429万円)
造林推進事業	(1億1,193万円)
小規模森林整備事業	(309万円)

(ハ)ひと・もの・情報の集まる商工業を育てます

商工会活動事業	(4,894万円)
産業振興支援センター活動経費	(788万円)
食の王国づくり事業	(802万円)
地域に愛される個店支援事業	(300万円)
八幡市街地空き家利活用推進事業	(990万円)
旧越前屋登録有形文化財有効活用基本構想策定事業	(143万円)

(二)地域産業の核となる観光・交流産業の活性化を図ります

宿泊施設改修支援事業	(5,000万円)
外国人観光客誘致事業	(1,098万円)
郡上市観光立市人材育成事業	(458万円)
観光振興2次交通対策事業	(766万円)
日本三大盆踊り共演イベント実施事業	(422万円)
駅舎施設維持管理経費	(1,400万円)
観光振興対策事業	(1,112万円)
郡上・自然のしごと学校プロジェクト推進事業	(2,175万円)
道の駅施設整備事業（明宝道の駅整備他）	(5,060万円)

観光施設整備事業（高鷲町高原スポーツ広場クラブハウス整備他）	(1億216万円)
--------------------------------	-----------

(ホ)雇用の場・機会の創出と魅力ある就労環境をめざします

企業誘致促進事業	(5,654万円)
郡上市就職支援家賃支援事業	(360万円)
雇用対策推進事業	(779万円)

(二)生涯学習の充実を図り、地域を担う人材育成の機会を広げます

公民館活動経費…………… (5,088万円)
生涯学習振興事業…………… (881万円)
図書等整備事業…………… (1,316万円)
図書館子ども読書活動推進事業…………… (67万円)

(ホ)郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する「郡上学」を推進します

郡上学講座開催事業…………… (30万円)
郡上学推進事業…………… (199万円)

【夢づくり教育事業】

小学校=郡上学体験学習清流教育 969万円、冬季
スポーツ体験…357万円

中学校=郡上学体験学習清流教育…840万円、東京
都港区交流…134万円、冬季スポーツ体験
…30万円

⑤自治・まちづくり（市民と行政が協働でつくるまち）

(イ)市民主体のまちづくりを支援します

地域振興事業…………… (2,924万円)
地域おこし協力隊派遣事業…………… (1,750万円)
過疎地域自立促進事業…………… (2,541万円)
郡上市市民協働センター事業…………… (736万円)

(ロ)誰もが尊重される地域社会を形成します

男女共同参画推進事業…………… (50万円)
児童虐待・DV対策総合支援事業…………… (237万円)

(ハ)交流・連携によるまちづくりを推進します

ずっと郡上・もっと郡上「郡上藩江戸蔵屋敷」事業
…………… (847万円)
大都市ネットワーク構築事業…………… (121万円)
交流・移住推進事業…………… (751万円)
郡上に帰ろう！応援事業…………… (300万円)

⑥行財政運営（健全な行財政運営を実行するまち）

(イ)市民にとって開かれた身近な市役所をめざします

総合案内業務事業…………… (162万円)
マスコットキャラクター啓発事業…………… (163万円)
広報活動経費…………… (1,050万円)
ホームページ管理経費…………… (57万円)

(ロ)成果を重視する効率的かつ効果的な行財政運営を図ります

ふるさと寄附啓発事業…………… (433万円)
公共施設マネジメント推進事業…………… (618万円)
行政ネットワーク機器更新事業…………… (2,727万円)
斎場整備事業 ((仮称) 郡上市北部斎場建設)
…………… (5億5,228万円)



▲(仮称)郡上市北部斎場完成予想図

(ロ)心身ともに健やかな暮らしの実現をめざします

がん検診…………… (7,379万円)
予防接種事業…………… (9,167万円)
基本健診…………… (836万円)
自殺予防対策事業…………… (169万円)

(ハ)生きがいをもち、安心できる暮らしの実現をめざします

老人福祉施設整備事業…………… (761万円)
寝たきり高齢者等介護者慰労事業…………… (1,392万円)
シルバー人材センター助成事業…………… (769万円)
介護ヘルパー養成事業…………… (31万円)

(二)住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをめざします

臨時福祉給付金事業…………… (1億1,650万円)
重度心身障害者医療費助成事業…………… (2億6,651万円)
障害者自立支援給付事業…………… (8億1,923万円)
障害者地域生活支援事業…………… (3,529万円)
児童発達支援事業…………… (2,018万円)
障害児保育対策事業…………… (660万円)
障害者配食サービス事業…………… (17万円)
在宅障がい者交通費助成事業…………… (497万円)

④教育・文化・人づくり（香り高い地域文化と心豊かな人を育むまち）

(イ)確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます

【学力向上事業】

小学校=読書活動の充実 (図書購入、図書館運営)
…1,768万円、ICT活用…2,889万円、指導
法改善…27万円、幼保小連携…8万円

中学校=読書活動の充実 (図書購入、図書館運営)
…1,207万円、ICT活用…2,012万円、指導
法改善…26万円、英語指導助手招へい…
2,424万円、中高一貫教育推進…2万円

【心の教育推進事業】

小学校=道德教育推進…4万円、不登校対策充実…
580万円、不登校対策リーダー育成…56万円
中学校=不登校対策充実…………… 1,365万円

(ロ)市民が地域文化に触れる機会を広げます

【白山開山1300年関連事業】

白山開山1300年祭事業…………… (1,256万円)
白山文化博物館特別展示事業…………… (37万円)
美並ふるさと館特別展示事業…………… (123万円)
文化施設整備事業 ((仮称) 郡上市歴史資料・文化
財収蔵施設整備事業 他)…………… (5億9,002万円)
伝建修理・修景事業…………… (3,589万円)
八幡城天守閣耐震補強事業…………… (311万円)
伝統漁法継承事業…………… (100万円)

(ハ)生涯スポーツ活動を推進します

2020スポーツツーリズム推進事業…………… (407万円)
スポーツ大会開催事業…………… (930万円)
体育施設整備事業 (まん真ん中広場整備 他)
…………… (6億1,135万円)